

特集 1 風水害に備えましょう！  
2 港北区の建築探訪

# こうぼく

区版 No.248

「広報よこはま港北区版」が  
スマホやタブレット端末で読みやすくなりました



マチイロ



マイ広報紙



鶴見川水系では、過去の水害を教訓に、鶴見川多目的遊水地の整備などの治水対策をしています。区で大きな風水害はまだ起きていませんが、近年、全国各地で局所豪雨による被害が激化しています。いつ発生するか分からない風水害から身を守るため、防災情報を収集しましょう。



■ 浸水が想定される区域 (100年に1度の豪雨を想定)

かつて鶴見川は「暴れ川」と呼ばれ、頻りに氾濫していました。鶴見川多目的遊水地(最大390万立方メートル貯留可)をはじめとした総合治水対策により被害は減りましたが、3月の豪雨時には、遊水地に約90万立方メートルの水が流入しました。



2018年3月豪雨時の鶴見川多目的遊水地の様子

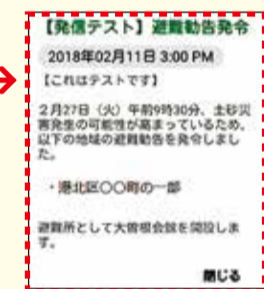
## 積極的に情報収集をしましょう!

併せて、**港北区防災情報アプリ**を使えば、  
これらの**情報がまとめて入手**できます!

※スマートフォンで利用できます

### 3つの活用例

#### 1 緊急情報を入手できます



緊急時は、プッシュ通知で情報発信します。  
(例)・避難所開設の状況  
・発令中の避難勧告  
・発表中の気象警報

#### 2 ハザードマップを確認できます



各種マップ(防災マップ、洪水ハザードマップ、土砂災害ハザードマップ)を確認できます。

#### 3 避難所までのルート検索ができます



区役所で開設した避難所を、アプリの地図上や施設検索画面、住所から簡単に検索できます。目的の避難所までの経路を検索すると、所要時間が表示されます。近くの避難所を事前に確認することもできるので、距離や所要時間を調べておきましょう。

#### 港北区防災情報アプリ

iPhone(iOS8.0~)

アップストア App Store

Android (バージョン5.0~)

Google Play



※機種によっては使用できないことがあります  
※通信料がかかります

### ハザードマップで、目ざるところから情報収集をしましょう。



**港北区洪水ハザードマップ**  
鶴見川などが氾濫したときに、浸水が想定される区域\*が分かるマップです。  
\*浸水が想定される区域:水防法に基づき国土交通省と神奈川県が指定・公表したものを



**港北区土砂災害ハザードマップ**  
土砂災害の被害を受ける恐れのある区域が分かるマップです。

#### 配布場所

区役所庶務係(4階44番窓口)・1階エレベーター前、新横浜・日吉行政サービスコーナー

### テレビ・ラジオ・Eメールを使い、緊急時は最新の情報に注意しましょう。

- 避難勧告などの発令、気象警報・注意報が発表されていないか、テレビのデータ放送(dボタン)やラジオで状況を確認しましょう
- 市防災情報Eメールで最新情報を取得しましょう (スマートフォンでなくても利用できます)

#### 登録方法

下記のアドレスに空メールを送信すると案内メールが届きます。案内の手順に従い、登録してください。二次元コードからも登録できます。

entry-yokohama@bousai-mail.jp



● 問合せ 区役所庶務係 ☎540-2206 📠540-2209